

## 吉野川で遊ぼう！！



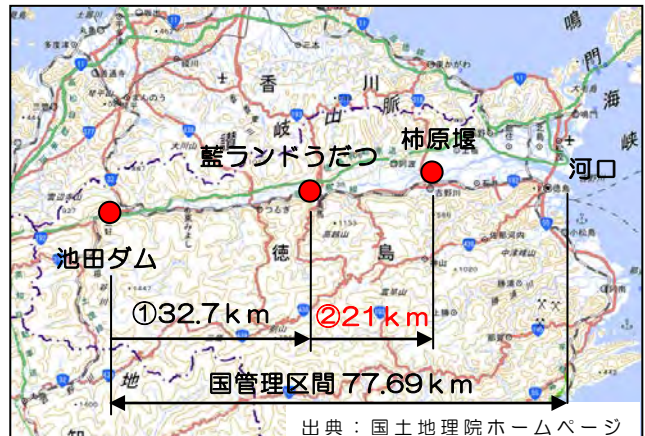
麻名用水取水口（徳島県吉野川市）

こんにちは。川遊び大好きアクティブ系河川管理者「遊び人のM」です。  
吉野川で遊ぼう！！では、自ら体験し、川を楽しみ、感じたことを発信します。  
第5回は「吉野川中流カヤック②」です。

吉野川中流カヤック①（Our よしのがわ Vol.5 に掲載）の続き、道の駅藍ランドうだつ（美馬市）から柿原堰（阿波市）の21 kmを漕いできました。



小雨の中、嬉しそうにスタートする2人



夏も終わり「吉野川で遊ぼう！！」はネタに困っているんじゃないか、とご心配いただいておりますが、カヤックにシーズンオフはありません。ただし、装備と気合が必要で、もっとも重要なことは風邪を引かないことです。

冬にカヤックに行く→風邪を引く→同僚・部下・家族に「当たり前でしょ」と冷たい目で見られる→遊びにくくなる→こっそりカヤックに行く。という残念な感じになります。

今回のメンバーは、まじめな友人 N、自由人 W。

友人 N は、自他ともに認める雨男です。カヤックは濡れるスポーツですので、雨はあまり気にならないので、N にピッタリな趣味と言えるでしょう（笑）

W は、インド周辺を1年くらい放浪した変人…マカガ 自由人です。

Wに体験レポートの執筆依頼をしたところ、忙しいからヤダとのこと。体験者のご紹介とします。

☀️体験者の紹介

☀️まじめな友人 N

趣味：自分探し

特技：カツオの薫焼き、燻製づくり

座右の銘：

カヤックにシーズンオフはない

本人よりひとこと：

一緒に冬の吉野川（大歩危）で

漕ぎませんか？



柿原堰

☀️自由人 W

趣味：シンプルライフ

本人よりひとこと：

県民を代表し、吉野川をカヤックで横断します！

左写真：

ここカヤックで行けるかも〜と柿原堰の魚道を

指さす W。けがするよ。



岩津橋

いわづ  
岩津：吉野川の治水計画基準地点

四国の国管理河川で最も有名な基準地点で、四国地方整備局の河川系担当者は誰もが知っている。

岩津橋を通りながら「ここが吉野川の基準地点だよ」というとちょっとかっこいい。

寒空の中でしたが、やっぱりカヤックから見る景色は格別です。水に浮かぶと川から見上げるような目線になり、いつもと違う景色が広がります。また、陸からは近づけない水際には青い宝石と呼ばれるカワセミや、飛び跳ねるたくさんのアユにも出会いました。

ゴールのあと、冷えた身体を温めに、徳島のご当地うどん「たらいうどん」へ。柿原堰上流の国道318号線（宮川内谷川）沿いの土成町には何軒ものたらいうどんのお店が並んでいます。

もともと山仕事の作業員の仕事納めに食べられていたうどんを、昭和6年、土成町（御所地域）を訪れた県知事・土井通次が食べた際「たらいのような器に入ったうどんを食べてうまかった！」と言ったという話から「御所のたらいうどん」と呼ばれるようになったそうです。

おいしくて温まりました。



残り24km。冬カヤックがんばります！